



強く 賢く 美しく あったか城山中

城中は
愉快だ
宇都宮

UTSUNOMIYA

令和6年度 第5号 9月13日 文責：校長 藤井 崇

〔城山中学校ホームページ（<http://www.ueis.ed.jp/school/shiroyama-j/>）では、カラーでご覧いただけます。〕



月日が経つのは早いもので、今年度も半年が過ぎようとしています。夏休み明けの集会では、生徒たちに「ただ何となく毎日過ごすのではなく、これからの学校生活を充実させるためにも、何か自分の中に目標を立てて、その目標を達成するためにがんばってみよう。」といった話をしました。

今年度の残された半年間、特に3年生にとっては重要な期間でもあります。生徒一人一人が自分の目標に向かって前向きに取り組むことで、中学校生活がより一層充実したものになることを願っています。

栃木県中学校総合体育大会

7月12日（金）～14日（日）を中心会期として、栃木県中学校総合体育大会が開催されました。本校からは、野球部、男子ソフトテニス部の個人、弓道部の男女個人が出場しました。惜しくも、初戦や予選で敗退をしてしまいましたが、城山中の生徒は、精一杯、自分たちの力を発揮することができたのではないかと思います。応援してくださいました保護者・地域の皆様、誠にありがとうございました。



栃木県吹奏楽コンクール

第66回栃木県吹奏楽コンクール中学生の部B部門が、7月29日（月）～30日（火）に宇都宮市文化会館で開催され、本校の吹奏楽部が出場しました。大きなホールでのコンクールということで、緊張する状況であったと思いますが、吹奏楽部の生徒たちは、これまで練習してきた成果を発揮し、素晴らしい演奏を披露することができました。



城山再発見



城山中学校地域協議会と城山生涯学習センターが毎年共催で開催しています「城山再発見」が、7月26日（金）に開催されました。今年度は、宇都宮市文化財ボランティア協会長の太塚雅之様を講師としてお迎えし、「大谷人車軌道と大谷産業の成長」について現地見学や講話が行われました。本校からも多くの職員が参加し、改めて城山地区の歴史や豊かな地域資源について学ぶことができました。とても有意義な時間となりました。

校内職員研修



学習に関する教職員の校内研修を8月8日（木）に実施しました。今回は、県教育委員会から学力向上コーディネーターの鶴見行雄先生を講師としてお招きし、4月に行われた「とちぎっ子学習状況調査」の結果を教科ごとに考察するとともに、本校の課題について確認しました。また、今後に向けて、指導の改善点や授業の在り方について、教職員間で意見交換をしました。

ボランティア活動

本校では、進んで社会に奉仕できるような実践的態度を育成するため、また、地域の方々と協力してイベントを運営することで社会性や社交性を向上させるために、ボランティア活動を推進しています。夏休み期間中において、本校生徒が地域のイベントにボランティアとして協力していますので、ご紹介いたします。

◇7月21日（土）「学校へ泊まろう！」… 城山中央小児童の活動補助

◇7月24日（水）「おやつカフェ」… 企業から提供されたパン等の配付

◇8月25日（日）「城山民話を学ぼう」… 紙芝居の読み聞かせ
「缶バッジを作ろう」… 缶バッジの制作補助



ふるさと学習

本校の特色ある教育活動の一つとして「ふるさと学習」があります。今年度は、9月3日（火）と4日（水）に実施しました。この学習では、学年ごとにテーマを決め、城山地区の良さを発見していく地域探索活動を取り入れています。ご協力をいただきました地域の皆様、誠にありがとうございました。

《各学年テーマ・探索場所》

【1学年】 「城山地区の歴史を学ぼう」

大谷寺・平和観音、大谷資料館、多気山（多気城跡）、赤川ダム・森林公園、古賀志

【2学年】 「城山地区の魅力的な産業について学ぼう」

駒場牧場、OHYA BASE、阿部梨園、日光ゆば製造、小野口ファーム

【3学年】 「城山地区の魅力を発信しよう」

大谷寺・平和観音、大谷資料館、大谷石産業、多気山不動尊、ジャパンカップ



薬物乱用防止教室



9月11日（水）に薬物乱用防止教室を開催しました。今年度は、県が行っている薬物乱用防止啓発事業として、劇団「三十六計」による「すばらしい明日のために…違法薬物『買わない』『使わない』『かかわらない』」という演劇を鑑賞しました。生徒たちは、演劇を通して薬物が体に及ぼす影響や現状について理解を深め、薬物乱用防止の意識を高めました。